

PROGRAM



CO-CREATION PITCH

BUSINESS MATCH-UP! 

For Next Value

地域食品資源循環
ソリューション との 共創

共創パートナー募集説明会

2025.5.21 (wed) 13:30-14:30

はじめに



中山 実

NTTビジネスソリューションズ
バリューデザイン部
ソーシャルイノベーション部門
社会基盤担当 担当部長



岩谷 直樹

NTTビジネスソリューションズ
バリューデザイン部
ソーシャルイノベーション部門
社会基盤担当 担当課長



中西 文洋

NTTビジネスソリューションズ
バリューデザイン部
ソーシャルイノベーション部門
社会基盤担当 担当課長



徳島 一輝

NTTビジネスソリューションズ
バリューデザイン部
ソーシャルイノベーション部門
社会基盤担当 主査



入戸野 晃子

NTTビジネスソリューションズ
バリューデザイン部
ソーシャルイノベーション部門
社会基盤担当 主査

(参考)

食品・農業に 関連した NTTグループ企業

育種	農業生産		畜産・水産等	流通	共通・食・環境
バイオ・遺伝子 土壌・微生物	施設園芸	露地栽培 (水田・畑作等)			
 遺伝子編集・ 新品種開発	  施設建設 遠隔栽培支援 センシング 環境制御 収量予測 労務・生産管理	  栽培管理 出荷予測 株式会社 NTTデータ CCS 病害虫診断	 畜産体調管理	  農産物流通の効率化	 気象
 新品種開発	 センシング AI発芽検査	 センシング 環境制御	 センシング (水中見える化) 水産魚体長管理	 「食」のライブコマース	   鳥獣害対策
  土壌・微生物		  有機農業	   陸上養殖	 水産流通PF	 食品リサイクル (堆肥化・バイオ炭)
		 農業散布・農地点検			 バイオマス発電
		   レベル3ロボット農機			  食と健康のWellbeing 食育

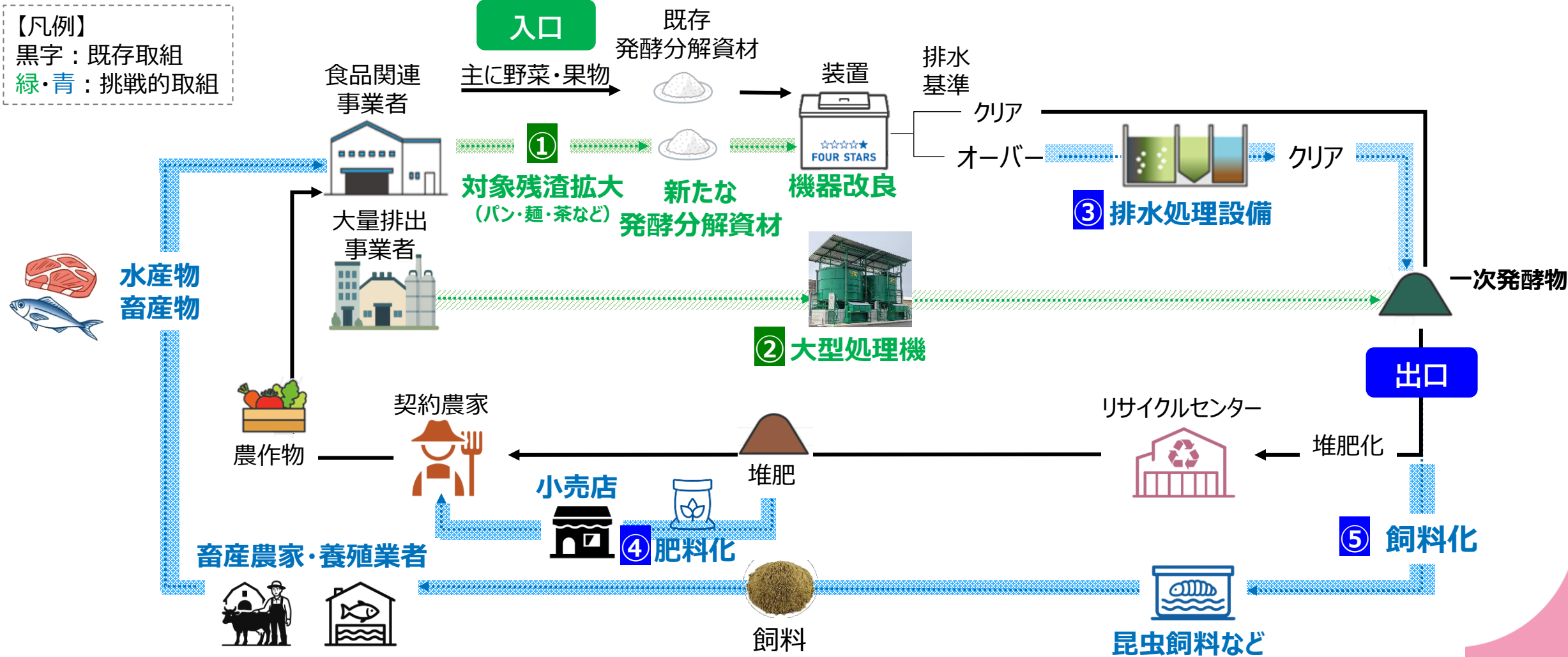
陸上養殖“リージョナル
フィッシュ社”と合併会社設立
(資本金4億円)

食品リサイクル“ウエルクリエ
イト社”と提携

バイオガス発電“ビオストック
社”と合併会社設立
(資本金1億円)

地域資源循環事業の取り組み方針

- 食品・有機資源のサーキュラーエコノミーに資するビジネスを行い地域経済の活性化をめざし
- 取組方針として「食品リサイクル事業の拡大」と「アセットを活用した周辺事業の拡充」へ挑戦する



地域食品資源循環ソリューション



これまで廃棄していた食品残渣(業務用生ごみ)を堆肥化して新たな農作物を生み出す



装置の製造・開発、一次発酵物の回収・堆肥化

排水ソリューション



工場排水処理設備の性能向上により汚泥の大幅な削減、および有機資源の循環を実現する



装置の製造・開発、設備設計

循環トイレ



微生物による浄化システム、高性能膜処理の搭載により安全な水循環システムを構築する



装置の製造・開発、メンテナンス

提供アセット『地域食品資源循環ソリューション』の説明

(背景)国内の食品廃棄物等のリサイクル状況

食品由来の廃棄物等は、年間**2,402万t**

2022年度推計

食品資源の利用主体

食品関連事業者

食品製造業
食品卸売業
食品小売業
外食産業

一般家庭

有価物
＋
事業系廃棄物

1,670万t

食品リサイクル法における
再生利用 | アップサイクル
飼料・肥料

1,187万t

食品リサイクル法における
熱回収 | エネルギー

47万t

焼却・埋立等

483万t

家庭系廃棄物

732万t

再生利用 | 肥料・エネルギー

51万t

焼却・埋立等

681万t

年間約**1,164万t**の焼却・埋め立て



地域食品資源循環ソリューションの概要①

食品関連事業者さまに、食品残渣を投入する業務用コンポスト+資源循環の仕組みを提供し、廃棄物を資源化する

誰に

食品関連事業者



食品残渣

何を

業務用コンポスト
+ 資源循環の仕組み



食品発酵分解装置
(業務用コンポスト)

どうなる

廃棄物→資源化

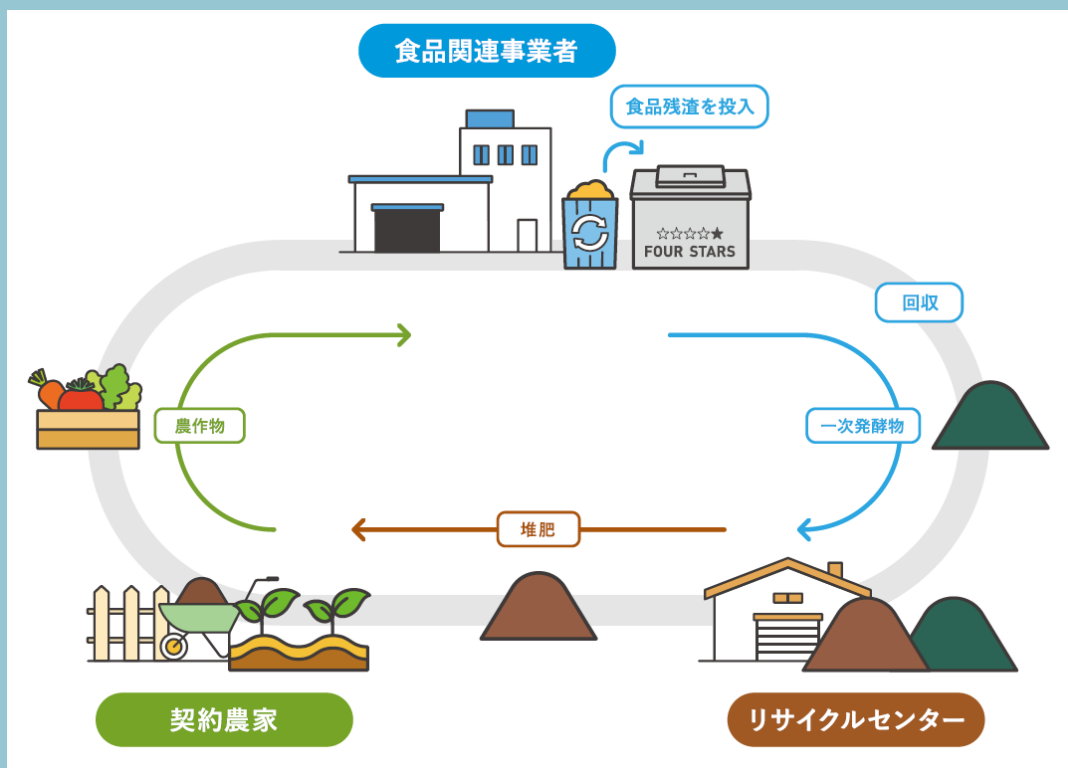


一次発酵～堆肥



地域食品資源循環ソリューションの概要② (資源循環の仕組みと商材特長)

資源循環の仕組み



商材特長

初期費用0円で食品残渣
発酵分解装置を月額レンタル

お客さまは発生した食品残渣を、
装置(フォースターズ)に投入

食品残渣は微生物より発酵分解し
減容した一次発酵物へ

一次発酵物を熟成させ、堆肥に再
生し、契約農家さまへ提供



地域食品資源循環の一例

農家さまとの連携により、地域内での資源循環を確立

発酵分解・堆肥化のノウハウを有しており、農家さまと循環の輪を構築



提供アセット

1. 資源循環の仕組み

後述

- ①「食リサ」でレンタル提供している食品残渣発酵装置「フォースターズ」
- ②「フォースターズ」で生成される年間約1万トンの一次発酵物(含水率およそ70~90%)

2. 全国のリサイクルセンターのフィールド

後述

日本全国から回収・運搬した食品残渣発酵物を独自レシピで堆肥化するためのノウハウとリサイクルセンター(全国19拠点)

3. 全国の顧客接点と営業チャネル・拠点

日本全国の食品関連事業者さまとの顧客接点(数百拠点)
自治体さまへの営業実績、コネクション

4. 設備売買から設備利用(サービス)へのビジネスモデル転換

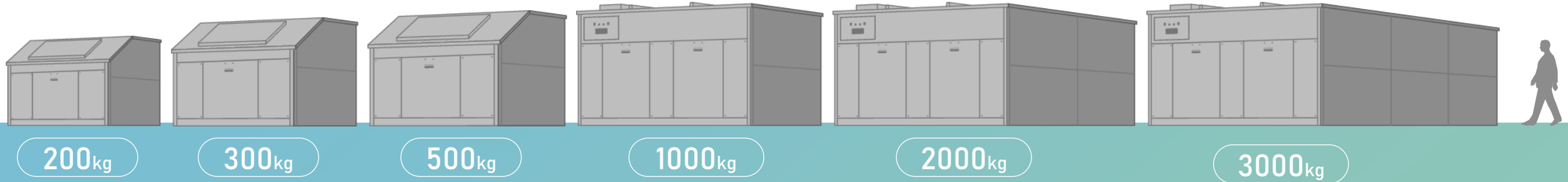
NTTグループで機器等の資産を保有し、
資産を月額利用モデル等のサービスに転換して顧客へ提供するスキーム

5. その他・西日本エリアの不動産アセット

NTT西日本が保有する局舎等の不動産アセット



食品残渣発酵装置「フォースターズ」



個社事例 カットフルーツ工場

お客さま情報・課題

全国のスーパーマーケットにパインやオレンジなどのカットフルーツを提供
加工の工程でフルーツの残渣が発生
生産量拡大に伴う廃棄量の増加、廃棄コストの上昇が課題

導入機種 MDT-2000 (2t/日処理機)



投入時



発酵分解の様子

24時間
後



提供アセット(1-②.資源循環の仕組み)

「フォースターズ」で生成される年間約1万トンの一次発酵物



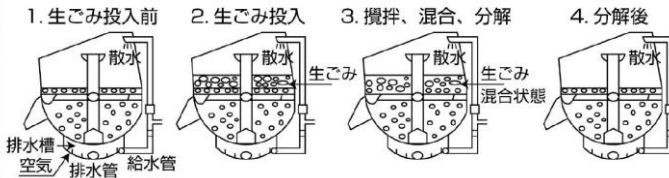
発酵分解イメージ

24時間で1/10の程度※まで発酵分解可能

※発酵分解による減容率は投入残渣の種類ごとに異なります

一次発酵物の含水率は70%～90%程度

生ごみの分解過程



【入れてはいけないもの】

金属・ガラス・陶磁器類／プラスチック・ビニール・ラップなどの石油製品／化学薬品／つま楊子・割り箸・木製品・タバコ・おしぼり・紙製品／貝殻・動物の太い骨・竹の皮・トウモロコシの皮や芯／その他、人が食べられないもの

投入前



投入



3h



※葉物野菜の例

全国のリサイクルセンター

各地の事業者さまの食品残渣を堆肥化する
リサイクルセンターを全国19箇所で運営

19 locations

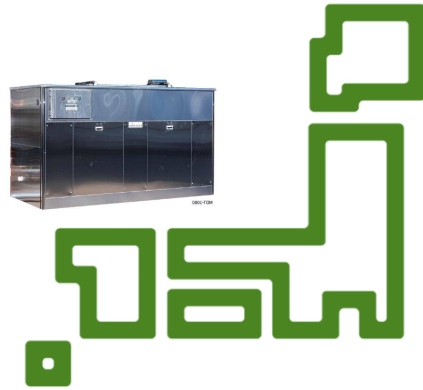


募集テーマについて

現状

提供台数

累計約1,000台
のご利用



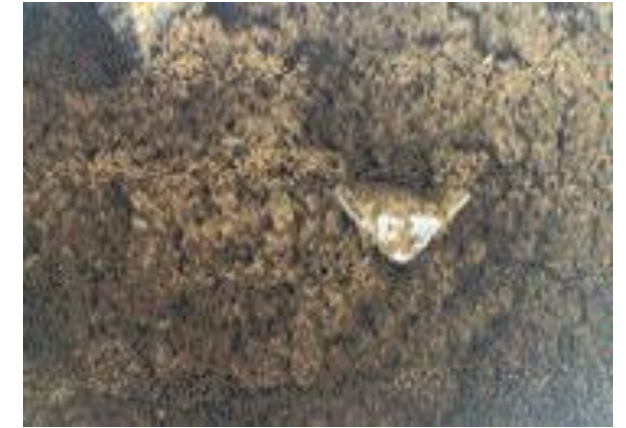
連携先

 株式会社ウエルフリエイト



課題

一次発酵物の
高付加価値化



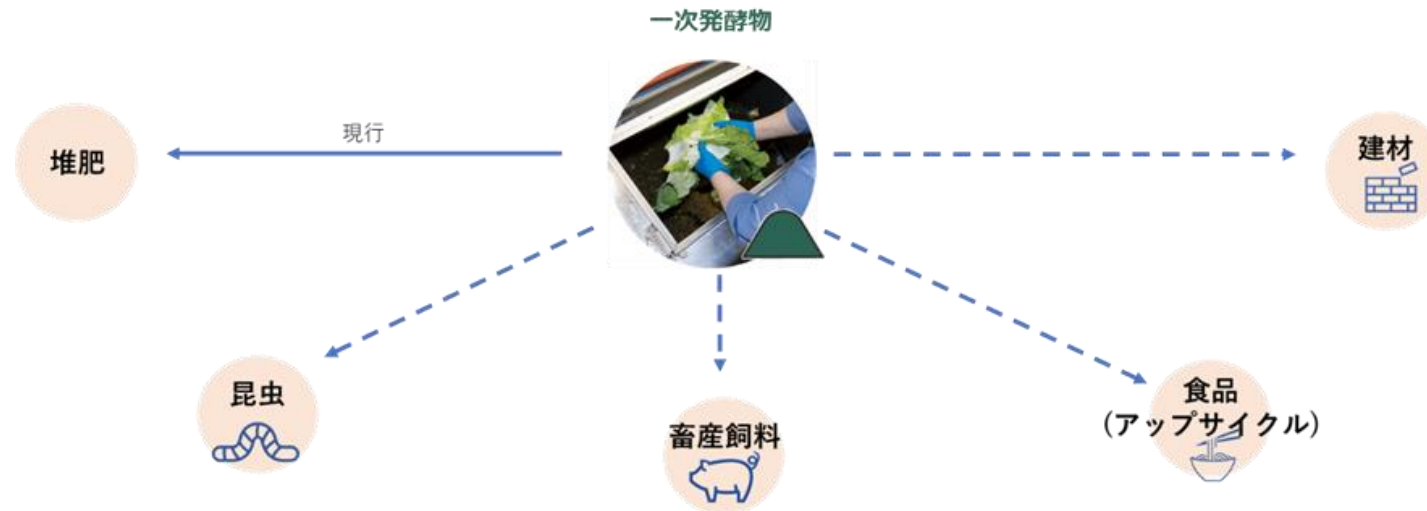
地域の
有機廃棄物の
利活用

地域の未利用有機資源を
新たな価値に変換する循環型社会



①一次発酵物を活用した新たな価値創造

フォースターズ(食品残渣発酵分解装置)で発酵・分解した野菜や果物の一次発酵物を活用した、堆肥以外の新たな価値(機能性飼料やエネルギーなど)への変換技術やサービスとの共創



②地域の有機廃棄物の利活用

地域で活用されていない有機廃棄物(汚泥、酒粕、肉、魚、もみ殻、麦など)を新たな資源に変換し活用することができる技術やサービスとの共創

目指す
世界観

地域の食品や汚泥、もみ殻などの有機廃棄物を、価値ある資源に変換させることより、地域社会に新たな経済効果をもたらし、持続可能な循環型社会を実現する

テーマ

①一次発酵物を活用した新たな価値創造

②地域の有機廃棄物の利活用

一次発酵物の加工やアップサイクル技術、
ビジネスソリューションを有するパートナー

地域の有機廃棄物を資源へ変換することができる技術、
ビジネスソリューションを有するパートナー

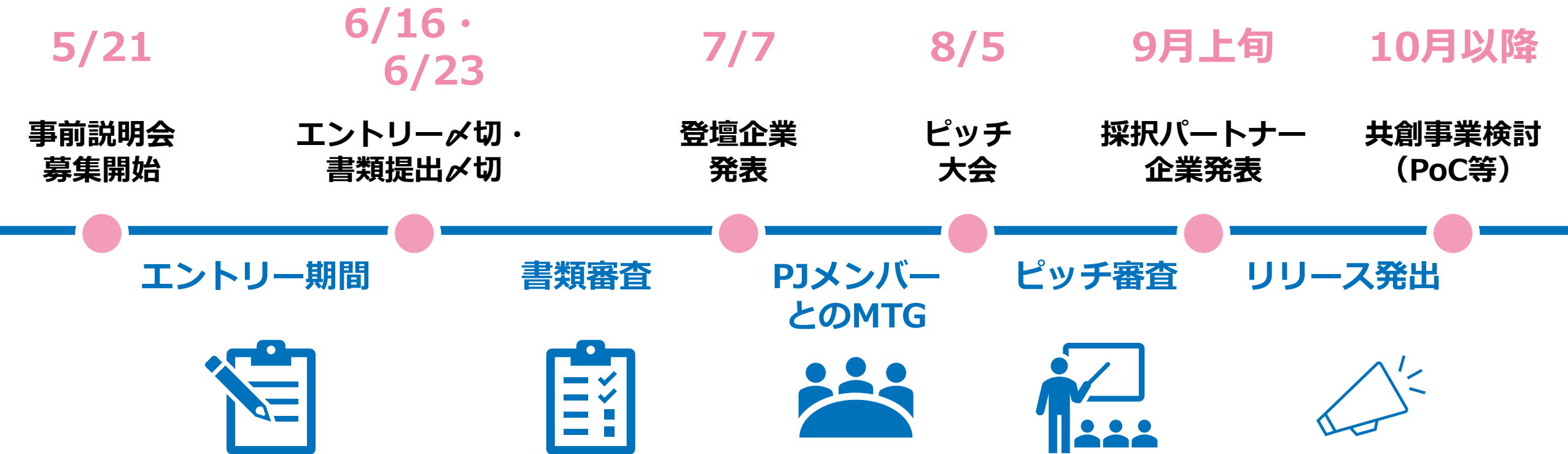
パートナ
(案)

- 一次発酵物を水産、畜産、昆虫等への機能性飼料の開発ができる企業
- 一次発酵物を原材料としたバイオ燃料の製造ができる企業
 - その他、一次発酵物利用した食品アップサイクル商品や建材等の開発ができる企業

- 産業廃棄物（主に有機資源）の再資源化に関わる変換技術のある会社
- 食品ユーザなどの既存アセットを生かせる、有機資源の再資源化促進のための新たなビジネスアイディア（新たな商流、新たなモデル等）をもつ企業

※共創アイデアやパートナー企業は一例であり、
顧客・業界課題を捉えたユニークなビジネスアイデアや技術を広く募集します。

スケジュール



チームからのメッセージ

ゴミか。資源か。



サステナブルな社会を実現するため、
既存の社会システム自体を再構築し次世代へとつなぐ

この想いに賛同していただける皆さまの
ご参加をお待ちしております。

。

お問い合わせ先

Mail : recycle@west.ntt.co.jp

Tel : 03-6812-8701



説明会資料ならびに、この説明会の動画はQUINTBRIDGEのHPへの掲載を予定しています。

ご質問は、下記メールアドレスより承りますので、お気軽にお問い合わせください！

メールアドレス: business-matchup-ml@west.ntt.co.jp

